

文化財NEWS

福島県教育庁南会津教育事務所
総務社会教育課

【国】重要無形民俗文化財『田島祇園祭“おとうや行事”』

【会津田島祇園祭】 田島地区で毎年7月22日～24日の3日間開催される田出宇賀神社と熊野神社の祭礼。京都祇園、中の津島（愛知）と並び**日本三大祇園祭**の一つです。

始まりは、鎌倉時代の文治年間(1185年～1190年)にこの地の領主になった長沼宗政が祇園信仰を重んじ、田出宇賀神社で祇園祭の儀式を執り行ったことと言われており、江戸時代の慶長8年(1603年)に京都八坂神社の祇園祭に準じた祭式を定め現在の会津田島祇園祭に至ります。

【おとうや＝お党屋】 とは？会津田島祇園祭の運営は“お党屋”と呼ばれる組織を中心に行われています。神事を司るのは神社の宮司というのが一般的ですが、古来、祭礼などの神事はその土地の有力者が取り仕切っていました。会津田島祇園祭ではこの風習が代々お党屋の人々の間で形を変えずに残っています。

現在お党屋は地区ごとに9つの組があり、1つの組が毎年交代でその年の祇園祭の当番お党屋となり、1月から始まる神事を司ります。かつては23組あり、当番は一生に一度といわれていたこともありましたが。お党屋に選ばれることは大変名誉なことなのだそうです。

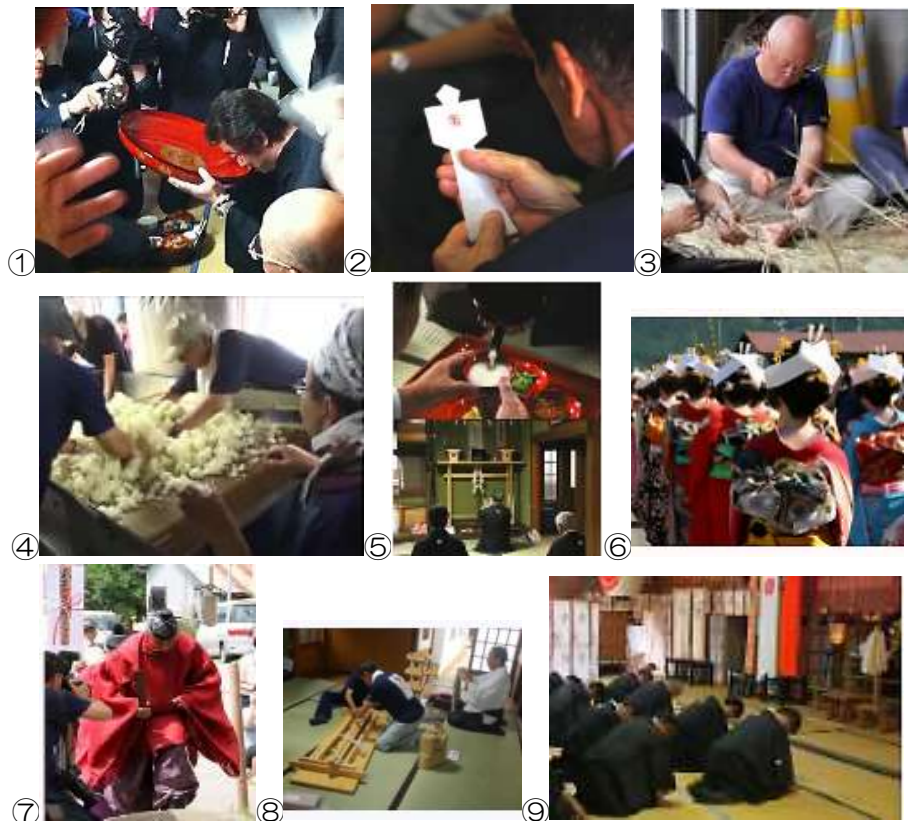
およそ半年続く神事の全てが昭和56年「田島祇園祭のおとうや行事」として**国の重要無形民俗文化財**として指定を受けました。

【おとうや行事】

- 1/15 御党屋御千度①
- 6/30 大 祓 式②
- 7/ 7 注連張り神事③
代 参
- 7/ 9 御神酒仕込み④
- 7/20 道具出し
- 7/21 御神酒開き
神棚つり神事⑤

ここからが田島祇園祭

- 7/22 【例 祭】
例 祭 神 事
- 7/23 【渡御祭】
榊 木 植 え
七 度 の 使 い
七 行 器 行 列⑥
神 輿 前 神 事⑦
御 鉢 前 神 事
- 7/24 【太々祭】
帰 座 の 神 事⑧
諸 道 具 引 譲 り
御 幣 奉 鎮 の 神 事⑨



お党屋組で表に出るのは男性陣のみですが、お党屋組の女性たちは、神事の度に行う直会(なおらい)という食事の準備や片付け、その他の雑用を一手に引き受けます。七行器行列の直会は参加者が100名以上集まるため、準備に追われ、行列を見るひまもありません。お党屋に関わる人は皆、「本当に大変なのは女性陣」と口をそろえて言うそうです。